

サイエンス・カフェ

ココロで つながる 馬と人

入場無料
(要申込)

～研究者がひも解く協力のしくみ～

2026

2.7 土
15:00 - 17:00
(途中休憩あり)

北海道大学 総合博物館 知の交流ホール

申し込みフォーム

下記Webフォームにてお申し込みください。
<https://r.qrqrq.com/A7qEGYug>



ゲスト

なんぼ やすお
南保 泰雄

帯広畜産大学

専門：馬臨床繁殖学、セラピーホース、温厚な馬の利活用

ゲスト

たきもと あやか
瀧本 彩加

北海道大学

専門：動物心理学、比較行動学、馬のコミュニケーション

聞き手

もり さや
森 沙耶

株式会社サイバコ

サイエンス・カフェ

ココロでつながる馬と人

～研究者がひも解く協力のしくみ～

「馬が合う」という慣用句は、もともとは馬と乗り手の呼吸や動きがぴたりと一致することを指した言葉です。かつて日本では、馬は移動や戦、農作業を支える生活に欠かせない相棒でした。馬と人は、どのように「協力関係」を築き、維持してきたのでしょうか？

今回のサイエンス・カフェでは、馬の繁殖や健康管理を支える南保泰雄先生と、馬の子育てとコミュニケーションを研究する瀧本彩加先生をお招きします。

「命の現場」と「絆の仕組み」、馬の研究という共通点を持ちながらも異なる視点を持つお二人のクロストークから、馬と人の不思議なつながりの正体に迫ります。



なんば やすお
南保 泰雄
帯広畜産大学 グローバルアグロメディシン研究
センター [博士(獣医学)/獣医師]

自己紹介

神奈川県生まれ。帯広畜産大学獣医学科修了(博士(獣医学))。JRAでの生産・研究に携わり、2014年より帯広畜産大学教授。馬臨床繁殖学・馬生産獣医療学を専門に、馬の生殖補助医療や生産管理を研究。「Think globally, act locally」を信条に、地域馬産業への貢献と人材育成に取り組んでいる。趣味はサッカー観戦、スキー、乗馬少々、鉄道旅行など。



たきもと あやか
瀧本 彩加
北海道大学 文学研究院 行動科学分野
[博士(文学)]

自己紹介

和歌山県生まれ。京都大学大学院文学研究科修了(博士(文学))。2015年より北海道大学大学院文学研究科(現・文学研究院)准教授。専門は動物心理学。近年はウマのコミュニケーション・共同養育の研究に注力している。午年初めの「ダーウィンが来た！(NHK総合)」にも出演。趣味は旅行・ドラマ鑑賞・カラオケ・カメラ。

会場案内図



お問い合わせ

北海道大学統合URA本部 大学連携部門
mail : partnership_agreement[at]oeic.hokudai.ac.jp
tell : 011-706-9581

※お問合せは、メールにていただければ幸いです(土日祝日は閉室となっております)。

150th
HOKKAIDO UNIVERSITY

2026年、北海道大学は
創基150周年を迎えます。

